

日本経済新聞

中小補助金 申請簡素に 来年度、国・地方共通システムで

日本経済新聞 朝刊

2019年6月4日 2:13 [有料会員限定]

政府は2020年度から、中小企業が国や地方の補助金を簡単に申請できる共通システムを導入する。省庁や自治体によって細かく違う申請様式を統一し、事業者が補助金ごとに同じような作業を繰り返さなくて済むようにする。20年4月から中小でも時間外労働の上限規制が適用されるのをにらみ、行政手続きでの余分な負担を減らす。

システムの試作を進めており、6月から全国の自治体が協力して使い勝手を確かめる調査を始める。補助金の公募から事後手続きまでを電子化し、財務情報などの項目は標準化して他の補助金申請でも転用できるようにする。専用のIDとパスワードで管理し、企業は年8千円程度の経費がかかる電子証明書を取得しなくても利用できる。

政府の規制改革会議の調査によると、中小企業は補助金の申請1件あたりに平均40時間弱を費やしている。規模の小さい事業者では多忙な経営者が申請作業に1週間程度かかりきりになることもあるという。

中小補助金 申請簡素に 来年度 国・地方共通システムで

政府は2020年度から、中小企業が国や地方の補助金を簡単に申請できる共通システムを導入する。省庁や自治体によって細かく違う申請様式を統一し、事業者が補助金ごとに同じような作業を繰り返さなくて済むようにする。20年4月から中小でも時間外労働の上限規制が適用されるのをにらみ、行政手続きでの余分な負担を減らす。

システムの試作を進めており、6月から全国の自治体が協力して使い勝手を確かめる調査を始める。補助金の公募から事後手続きまでを電子化し、財務情報などの項目は標準化して他の補助金申請でも転用できるようにする。専用のIDとパスワードで管理し、企業は年8千円程度の経費がかかる電子証明書を取得しなくても利用できる。

政府の規制改革会議の調査によると、中小企業は補助金の申請1件あたりに平均40時間弱を費やしている。規模の小さい事業者では多忙な経営者が申請作業に1週間程度かかりきりになることもあるという。